

その他

提案・意見

自動交付機の廃止について（二見・小俣総合支所）

広報いせ（8月1日号）において今年末で二見・小俣総合支所の自動交付機が廃止となるとありましたが、本庁舎の改修が終了するまでは待つべきと思います。その号の広報でも本庁舎の改修により駐車場数が35台程度となり、他の総合支所に行くことを推奨しています。最も自動交付機が利用されているのは3月後半から4月初めと推測しますが、平成30年のその時期には伊勢本庁舎は改修していて、自動交付機は御園総合支所にしかないこととなります。勿論マイナンバーカードによるコンビニ交付が始まる事は存じておりますが、マイナンバーカードの伊勢市の交付枚数は8,793枚・交付率6.8%（平成29年5月15日現在 総務省）しかなく、平成27年度の自動交付機利用件数22,850件（平成29年3月1日号 広報いせ）と比べてもかなり少ないです。比べる数字が正しくはないとは思いますが、いせ市民カードに暗証番号を登録している人の数のほうがマイナンバーカードを取得している人よりもかなり多いのは明らかです。8月1日からマイナンバーカードの申請を市役所でお手伝いしてもらえようですが、交付まで1か月程度は必要ということを考えても来年までに現在の交付率の倍にもならないのではないのでしょうか？また、マイナンバーカードのコンビニ交付についてですが、今年3月より政府からの要望もあり、全国的にみて、来年3月は多くの人がコンビニ交付を利用するかと思いますが、そのことによる回線混雑などのトラブルの可能性もあると思います。以上のことから二見・小俣総合支所での自動交付機廃止の延期を提案させていただきます。無理であるなら、混雑予想期間のみでも伊勢本庁舎への臨時駐車場の増設を希望します。

また、マイナンバーカード交付率が悪い場合は、伊勢本庁舎への自動交付機の再設置を希望します。

回答

この度は、貴重な提案をいただきありがとうございました。

ご指摘のとおり、自動交付機の稼働率が高いこと及びマイナンバーカードの普及率が伸び悩んでいることは事実でございます。自動交付機の継続を望まれる心情をお察しいたしますが、現在の機器の部品供給もままならず安定稼働が出来ないこと、新機種を設置には多大な経費がかかることから今回の方針となりましたことご理解いただきますようお願いいたします。

ご案内のとおり、1月から稼働するコンビニ交付につきましては、全国各地で従来の住民票の写し、印鑑登録証明書に加え戸籍全部（個人）事項証明書、戸籍の附票の写しや課税の証明書まで発行することも可能ですので、ご利用いただければと思います。

（戸籍住民課）

本庁舎改修工事に伴う駐車場の一部閉鎖により、現在も満車の際は2箇所の臨時駐車場（13台駐車可能）などをご案内しているところでございます。自動交付機にて取ることのできる「住民票の写し」や「印鑑登録証明書」につきましては、住所に関係なく各総合支所生活福祉課や支所の窓口でもお取りいただけることから、特に混雑が予想される時期には更なる周知に努めてまいります。

（管財契約課）

担当課

戸籍住民課、管財契約課（2017年8月回答）〔7/29～8/4〕